(1)

2

3

4

5

6

## 1年分 〒共 紙代のみ

定 価 1部140円(本体133円干共200円) 5,000 円 3,500 円 振替 00140-9-145275 本紙を購読ご希望の方は、前金を そえて、お近くのキリスト教書店 へお申し込み下さい。 教会の購読料は負担金に含みます。

日本基督教団 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 日 本 キ リ ス ト 教 会 館 内 電 話

> FAX03(3207)3918 発 行 人 愛編集主筆 竹 澤 豊 重 竹 澤知代志

2

3

4

5

6

# 詩編 62

編

~9節、使徒言行録3章13

~ **21** 節

ダビデの沈黙

代目の王ダビデ。彼はたぐ 能を持ちながら、自らの無 弁であることを捨てた男が 才能を持っていながら、雄 力さを思い知っていた男が います。イスラエルの第二 語ることにおいて優れた 人並みはずれた才 をこう評しているほどで ちながら、ダビデは自分に 葉に分別があって外見も良 の心得もあり、 えに、勇敢な戦士で、 す。「竪琴を巧みに奏でるう は何の希望も見いだしませ い」。そんな秀でた才能を持 しかも、 言

ん。ダビデはただ神だけに 「神にわたしの救いはあ というのです

いまれな能力を持っていま

ウルの従者がダビデのこと した。ダビデに出会ったサ

信頼を寄せ歌います。

ます。神に向かうときにど 葉を持っているにもかかわ します。 人を引き付ける言 神に向かうときに、沈黙 沈黙して神に向かい

だからダビデは救いの源で だ神だけが、神こそがです。 す。他の何者でもなく、た る」「神こそわたしの救い」 ある神に向かうのです。 神だけに頼って歌いま

います。 ダビデも詩編19編 で言葉を持たない天が、神 は、実に多く耳にすること えって雄弁だということ の栄光を雄弁に語ると歌い この諺のように沈黙がか 聖書でも語られて

の方が雄弁よりも説得力が 分別」と辞書には説明され ある。口をきかぬが最上の という諺があります。「沈黙

「沈黙は金、雄弁は銀」 らは沈黙のキリスト者であ

沈 黙 !

われ

編と19編の二つの歌を取り 上げて説きます 「沈黙! ある説教者はダビデの62

てまばたく。だがその輝き

星の前に恥ずべきだ」

は千言万語にまさって、

宇

ダビデは、この62編で、

来るのでしょうか。

ち止まった。 コーナーで立 ▼旅行雑誌の

です。この忍耐はどこから 前に沈黙して立ち続けるの

神の御前で黙っていること

闇夜の星は沈黙し

いキリスト者は、

まことに

でしょうか。

ダビデは実に多くの敵に

ながらも、意外なほどに寡

報を流せ!」などと言われ

とめくり、頭の中で日程を

りに目が行った。パラパラ

先ず、この辺

しの温泉宿」、 源泉掛け流

勘定し、「日帰り温泉」の

と語れ!」、「もっと早く情

黙を貫いています。それは

そんな分別を歌っているの でかえって雄弁になると、

当初から寡黙でした。「もっ

いて、地震に遭った人々は

今回の能登半島地震にお

か。多弁であって生活のな 雄弁に語っているではない 宙の宏大と自然の悠久とを

雄弁な沈黙ではなく

雄

っても神は神であり続けま

す。

自分をめぐる状況がど

あり続けて下さるのです。

日々を送り続けるのです。 る。文字通り内憂外患の ビデに弓を引く者が現れ い、そして、身内からもダ エルを脅かす外敵との戦 囲まれていました。イスラ

> 害に圧倒されたからでしょ も、想像を超えた地震の被 性なのでしょうか、それと なぜなのでしょうか。地域

> > 上げたら、鏡に別のコーナ

と唸って、本屋の天井を見

ーが映っている。江戸の古

地図。▼数年来のブームの

帳を取り出す。「ウーン」 前に移る。ついに鞄から手

とも多様な江戸の地図が並 ことは聞いてはいたが、何 ŧį

神は岩であり砦の塔で

んなに暗く険しいもので

弁に物語るために沈黙する を神にゆだねきるのです。 必要もないのです。すべて 神の前に立つときに、 この世がどんなに騒ぎ立

人文

勇

うな事態になっても、神の

によって信仰を揺るがすよ

難に襲われても、その苦難

に注ぎだせばよいのです。 の御前で、心のすべてを神

(若草教会牧師)

しかしダビデはどんな苦

7















その敵との戦いに身も心も

一ん。神だけが頼みであり、

神のもとに救いがあるから

です。だから、私たちは神

すり減らし、精根尽き果て







若草教会(中部教区、石川県金沢市)

出来ません。したがって自 らを救うことは出来ないの デは言うのです。 る」繰り返し繰り返しダビ の救いは神にかかってい が持ってくるものでもあり ら来るのでも、 こからも見つけだすことは はどこにもないのです。ど ダビデは言います。一神にわ することができるのです。 う確信します、だから沈黙 来る、神のみが救いだ、そ です。救いは地上のどこか たしの救いはある」「わたし 救いは、自分自身の内に しかし、永遠に変わら 救いはただ神から 人は変わりま 人間の誰か 望にイスラエルの民は立つ 言います。神が救いだ、 ように勧めます。 ダビデは立ちます。この希 ということです。 はありません。 この確信に との契約を破棄されること いうことは、神は望みだ、

そ、私たちは揺らぐことの ないお方を信じるときにこ であるにもかかわらず、神 は立ち続けられませんでし を拒みます。救い主イエス・ キリストを拒み、 た。「神こそわたしの救い」 「神にわたしの救いがあ しかし、イスラエルの民 神こそわたしの救い」 なさい」。 帰れと言うのです。主の御 でいた生まれながら足が不 自分の罪が消し去られるよ 訴えるのです。「だから、 名を信じる信仰によって癒 うに、悔い改めて立ち帰り 自由だった男のように立ち

あの美しの門に座り込ん

イスラエルの背信 をおいている」とダビデは だから沈黙できるのです。 ない基礎を与えられます 「神にのみ、わたしは希望 神を信頼できずに神の前に る」「わたしの救いは神にか 立つことを拒みます。異邦 かっている」はずなのに。 スピラトでさえも釈放しよ<br />
一殺すのです。

神の名に立つ

めであったからです。 せるのです。それは救い主 が拒んだ主イエスに栄光を の受難が救いをもたらすた だから」と使徒ペトロは かし神は、イスラエル よみがえら | されたように、あなたたち 名に立てというのです。 は我が救い」という主の御 に立ち帰れと勧めます。「神 イスラエルも主の御名の前 そ我が救い」だと言うこと の御名に立つことは、「神こ 主

神はアブラハムやモーセ

お与えになり、

めの時が訪れ」るからです。 いる言葉は、聖書のもとの 言葉では「息をつくこと」 ここで「慰め」と訳されて それは、「主のもとから慰 神の御前に立つ私たちは全 必要はないのです。沈黙し 装う必要も、ふさわしくな その時に、私たちは自らを てただ神に向かうのです。 てきた罪に、もがきあえぐ い自分を弁解する言葉を探 し出す必要もありません。 これまで私たちを苦しめ

です。

キリストを十字架につけて と叫びます。神の子イエス・ を拒み、「バラバを救え」 うとしていたのに、救い主 時を待つのです。万物新し る煩いから解放される真実 がつけるのです。地上での くなるその時を待つので 主の御前で息をつきなが ら、主が救いを完成される から真実の休息が与えられ の平安の時です。主の御前 戦いや苦難といったあらゆ て息をつくのです。そして

私たちは平安でいられま す。慰めに満たされます。 神の御前に立つときに、 がある。七年通っていて初 を買った。▼早稲田周辺も 携えて。教団御用達の印刷 だ。▼佃島・月島にしよう。 度、東照宮も華厳の滝も未 六度行った。兼六園を見た た。なかなか味わいがある。 くらい遠回りして歩き、 所に、「堀部安兵衛記念碑」 ば、教団から歩いて数分の 取り上げられている。 見れ 図と下町食べ歩きの類の本 比較的コンパクトな江戸地 のは五度目の時。日光は二 しいと妻が言う。金沢には 旅行ならぬ豆旅行を終え 田馬場までの帰り道を三倍 めて知った。教団から、 治大正昭和の東京もある。 んでいるとは、驚いた。明 江戸の古地図と下町案内を ▼牧師は出張が多くて羨ま

8

主の御前に立つときに息

く揺らぐことはありませ

所から近い。築地も途中だ。

同して誕生した。

が二〇〇三年に合 ンャローム教会」 教会」と「八丈島

これまでに、信徒数の減

司」と、教会員の手作り

無牧、主任牧師の急

の

「明日葉の胡麻和え」

(第三種郵便物認可)

島の教会を語る」をテー

第40回伊豆諸島連合修養会

之木幸男牧師(八丈島

夜の交わりの会では、

かち合いの時を持った。 が与えられ、交わりと分

八丈島教会は、「八丈島

して振る舞われた「島寿

て七〇名を超す参加者 われた。第40回を記念

第 4630 号

に通えない信徒が出るこ 星を一つに絞ると、教会 場所にあり、礼拝する会 仕も二つの会堂が離れた ってきた教会である。現

教会を語る」とされ、か

今年のテーマは「島の

また、牧師の側も支えら るかが明確に語られた。

つて八丈島教会を牧して

ること」を学び、育てら れることを通して、「支え

的な「島」という環境の

ていく必要性が説かれ

3

4

5

6

鼓を打つ参加者もいた。

こもあり、月に三回は大

死と、多くの困難を味わ

は絶品。中にはシャロー

ム会堂の庭に出て日差し

と景色を楽しみながら舌

を支え、牧師を支えてい れ程の努力と奉仕で教会 数の「島の」教会員がど りにされがちな中、少人 て経済的な困難が浮き彫 教

第40回伊豆諸島連合修養

会が八丈島教会を会場に

ム教会)で礼拝を行って 会堂(旧八丈島シャロ-

いる。今回の修養会に際

(1)

2

3

4

5

6

# 教協 刀協議会、六〇年の歴史に幕 CoC最終全体会議、正式解散

議会(Council on Coop | C) が、 五月三〇日、宣教協力協 -erative Mission:Co 教団、 宣教協力学 校協議会、日本キリスト教 社会事業同盟の三構成団体 の代議員の出席を得て、第





左から宣教協力学校協議会久世了委員長、山 北宣久教団総会議長、日本キリスト教社会事 業同盟稲松義人理事長、「合意文書」に調印

三日(水)にかけて、 五月二二日 (火) から 賀郷会堂 (旧八丈島教会) 月一回はシャローム いた川染三郎牧師

(高松

れる、

相互の関係の大切

中でキリスト者であるこ

とは、異文化を生きるこ

末端が犠牲になるとい

会」を牧することについ ねて説教を行った。 と題して、基調講演をか 説教の中では、「島の教

奉仕に加わり、そのパワ

を見せつけた。昼食と

しては、多くの教会員が

子イエスの働きを見た」 行われた開会礼拝で、「御 教会)が講師として立て シャローム会堂で を維持しようとする」と から機能を停止して生命 体は危機に瀕すると末端 さが述べられた。「生物の てはならないことが力強 督教団は末端を犠牲にし いう例が引かれ、日本基

> 見られ続けることである 囲からキリスト者として とであり、二十四時間周

元気を届けるために、島 うして都心の教会にその ら元気になるために、そ う視点ではなく、末端か

く述べられた。 は、 という各島共通の現状 められた。 とって未経験の事柄であ

衝撃を持って受け止

都心の教会の信徒に

わされた。特に都心にい も証された。特に、閉鎖 らの参加者の口を通して けではなく大島、新島か の現状が、八丈島教会だ ると解らない「島の教会」 その後行われた分団で 各班活発な意見が交 時がもたれ、八丈島太鼓 区全体で島の課題を負っ 進行状況が報告され、支 宅島教会会堂建築計画の 持たれた現状報告では三 の青年のリードで讃美の 教会)の司会により教会 が披露された。 二日目に大賀郷会堂で

Work in Japan:IBC) **셬 (Interboard Com-**部が、戦後の日本のキリス mittee on Christian した、基督教事業連合委員 -教界の復興のために組織

督教教育同盟(現在のキリ 九四八年二月に設立した。 で内外協力会(Council on Cooperation) & | 織され、現在の宣教協力学 スト教学校教育同盟、 して日本基督教団、日本基 これがCoCの出発点であ 校協議会となる) とーBC -BC関係学校協議会が組 に対応する日本側の組織と 後に に解散した。これに伴い operative Mission: JNA に決定した。

る財政支援を日本のキリス 数百億円に達するといわれ 教師は約一七〇〇名、また、 oCを通して派遣された宣 ►教界は受けてきた。 五九年の歴史の中で、C -ican Commission on Co を志向し、教団も正式メン 会対教会の相互の宣教協力 力会(Japan-North Amer バーとした日・北米宣教協

解消することを二〇〇六年 CoCは、教団に発展的に の社会的状況の変化、北米 c)に改組され、一九八〇年 教会の財政逼迫などにより 代にCoCから退会した。 JZAUは二OO五年一月 その後、日本、北米双方

盟)が構成団体として参加 本キリスト教社会事業同 -BCは一九七三年に教 一九五二年には、日本基 (後の日

これらの人的、財的支援 た。当委員会は、教会から

らトーマス・ヴァンデバー

介も行う。

らない。 〇年派遣された多くの宣教 師は減少の一歩を辿った。 師の生涯をかけてくださっ し、日本に派遣される宣教 教方策が時代と共に変遷 た。北米関係教会の世界宣 た働きの尊さを忘れてはな しかし、日本に三〇年、四 回

一った北米八教派の外国伝道

教団と歴史的関係の深か

し、正式に解散した。 議として教団会議室で開催

界の発展は支えられてき 最終全体会議後にもたれ | 三点である。①北米関係教 継がれることとなった。 CoCの解散後も、CoC ンマ」と言われるように、 きし、CoCの歴史をスラ 係者や宣教師の方々をお招 の業務は教団によって引き イドなどでかえりみた。 引き継ぐ業務は主に次の - 人間のピリオド、神のカ

を受けて日本のキリスト教 ョンには各構成団体から関 たCoC解散記念レセプシ

内の宣教協力、③宣教師受

け入れ業務。

8

9

会との宣教協力協議、②国 体会議において「宣教協力

(10)

印した。 についての合意文書」に調

担う。 教団で世界宣教委員会等で ③宣教師受け入れ業務は

教協力協議に関しては、す

①の北米関係教会との宣

構成団体は、CoC最終全 | いくことが教団に課された 方々の志と遺産を継承して の構築と、多くの宣教師の の教会対教会の新しい関係 していた、北米関係教会と 北米関係教会が強く希望

教会と共催で開催した。

北米宣教フォーラムを教団

として初めて在日大韓基督

でに今年三月末に第一回日

推進するために、CoC||

②国内宣教協力をさらに

学校が宣教師を迎えるにあ いる方が多いため、教会や たっての共通ガイドライン (小冊子)の作成に取り組

ョナリー・ディレクトリ」 ド・イン・ハンド」、「ミシ ④印刷物の発行=「ミショ んでいる。 を発行する。 ナリー・ブルテン」、「ハン

親睦、教団との関係強化等 任機関での働きの取り決め 必要な支援を行う。赴 きたい。 の働きを積極的に為してい と導きを祈りつつ本委員会 いただけるよう、主の助け ぞれの宣教の業に専念して 暮らす宣教師の方々がそれ ではあるが、本国を離れて まだ発足後数年の委員会

のよい機会となっている。

され、宣教師のリトリート、 ②宣教師会議—年一回開催

(立花慎一報)

や生活等に戸惑いを感じて

## 団会議室において開催され 支援委員会が、 (金) 十四時~十七時、 第35総会期第一回宣教師 五月十 教 日 雄三 (女子学院)・立花慎 教協力学校協議会から永嶺 •橋爪志津代(洗足教会)、宣 NACの解散に伴い組織 (青山学院)、宣教師か 会開催 ション=新任宣教師の赴任 談する他、出席教会等の紹 く赴任機関の責任者とも面 地を訪問し、本人だけでな

今橋朗(委員長、蒔田教会) の声にどう答え、どう関 都心の教会が、その末端 の教会は奮闘中である。 める。 田博子幹事が担当幹事を務 員となり、世界宣教部の上 グ(清瀬みぎわ教会)が委

わっていくか、課題とさ (辻順子報) キリスト教学校に働く宣教 会)の解散に伴い、教会や NAC(日・北米宣教協力 宣教師支援委員会は、J

常的な様々な状況に対応し

③宣教師支援=宣教師の日

れたひとときだった。

第 40 回を記念して 70 名を超す 協議会)において二〇〇五 ように支援することを使命 日本での活動が円滑にいく まる。そして、この度のC 年度に組織されたことに始 として、CoC(宣教協力 め、側面からサポートし、 師の個人的な問題を受け止 会として位置づけられるこ ととなったものである。 世界宣教委員会の下の委員 oCの発展的解消によっ て、今総会期より、教団の

①新任宣教師オリエンテ:



宣教師の活動が円滑にいくように









道所、七尾教会と富山地区の魚津 ある輪島教会、羽咋教会、富来伝

教区

た。被災した教会施設は、 終わる頃、能登半島地震が発生し

能登に

三月二五日(日)の教会学校が

分伝わらないまま時間が過ぎてし かかけられたため、被災状況が十 な被害にもかかわらず、報道規制

まった。そのよう

がた迷惑になる。今回の地震の特

問が、時に被災教会にとってあり 様子を見たい知りたい私たちの訪

早く、特に教会関係は、ボランテ 徴として、ライフラインの復旧が

ィアの必要性が低かった。

\_ \_ に

中 部

高橋

潤

被災教会の再建能登半島地震と

題につながる。そのために、大き

ことは、私たちの想像を絶する被 話が通じるようになって分かった よって被害の様子が分かった。

災教会の忙しさであった。現地の

に報道することは、現地の死活問

教会だった。

被害の拡大であった。当初の現地

ルであった。

特に、通常のメーリ

話よりも電子メー は、電話や携帯電 力を発揮したの を把握するために な中で、被害状況

震災といっても千差万別、マニュ

アル化出来ないことを学んだ。 被災教会が、再建されることを

6州教后+处

この地震の特徴は、余震による

からの情報で安心してしまった所

無数の亀裂被害があることが

る前に入ってきたし、

被災教会の

せられている。

中部教区総会議長 主の教会に感謝 夢見ている。 尊く力強い献金が客

ムページに掲載された写真に

からの生の情報が、電話が回復す ングリストによる被災教会の牧師

(3)

地ゆえに、被害状況をありのまま 後から分かってきた。また、観光

 $\bigcirc$ 

2

3

4

5

6

う

前身委員会以来の数多

決議に基づき常議員会のも 団会議室で昨年の教団総会 とに設置された「在日韓国

第一回会合が招集された。

前 の活動と昨年発行されたブ 人・日韓連帯特別委員会」 ックレット在日・日韓連帯

ことになるという理解のも 村幹事が事務局に参加する とにこの案は見送られた。 次にこの委員会の目的・ リスト教学校人権セミナ をすること、「第18回全国キ

身にあたる「在日韓国朝鮮

| 報を工夫し「新報」などを 開催を一日にすること、広 算を有効に使うため委員会 などが決まり、限られた予

課題を担 願署名運動推進のため、各 法」の制定を求める国会請 教区に署名用紙配布の依頼 すること、「外国人住民基本 議会」に西田委員長が参加 在日大韓基督教会の宣教協

ー」に委員を派遣すること、 ることを予定し黙祷をもっ て閉会した。 次回を九月三日に開催す (土井桂子報)

構築やプログラム継続の申

務教師として赴任。その後 院修了後東奥義塾高校に教

岩見朋子、石井和典

(二00七・五・二三受允)

就(代)竹内豊子 辞(代)竹内郁夫 就(代)邑原宗男

辞(代)松村重雄

し入れがあり、早急な対応

力改革派教会等々から関係

をすること、なども話され

合同教会、南西ドイツ宣教

米国長老教会、アメリ

九六三年青山学院大学大学

柳谷雄介、稗田みどり

(二〇〇七・五・二一受允)

大阪西野田辞(主)井上 理

就(主)安田和人 辞(主)森田喜之

就(代)三枝道也

(二〇〇七・五・二二受允)

盛岡松園

北海道に生まれる。

現在教団は、フィリピン

三月三一日、逝去。六八

河南一成、中村悦子

大平有紀、川合 望

西千葉 本庄旭

就(担)伊藤智

辞(担)川上清樹 辞(担)水島祥子

いずみ

(二〇〇七・五・三受允)

制度など)について諸教会

ある。

の理解が深まるような努力

の義務化、

外登証常時携帯

継ぐのが本委員会の目的で る。それを明確にし、 承すべき課題が生じてい があり、教団内ですでに継 消を控えて新設された経緯 C (宣教協力協議会)

引き

導入、外国人雇用状況報告 や外国人一〇在留力一ドの

に予定した。 「第2回日本基督教団と 権抑圧の法制度化が進んで の名目で外国人に対する人 いる状況(指紋制度の復活 通して、現在「対テロ戦争」

(6)

議され、

本年五月末のCo

の解

消息

亩

和芳氏(隠退教師)

市原順、高田太 阿部 啓、堀江知己、南 豊

八幡鉄町

辞(主)七條真明

辞(主)藤野進之介

小倉日明

辞(主)安田和人 辞(担)野村幸男

安森智司、大門耕平

(6)

8

9

9

(10)

8

(二〇〇七・五・二受允)

西条

10

## 2 (3) (1

**(4)** 

5

3

4

朝鮮人連帯特設委員会」の 五月十七日~十八日、教 事。 村和正宣教部幹事が担当幹 桂子、尾崎風伍の五人。野 長山信夫、向井希夫、土井 委員は西田直樹(招)、

当委員会設置の経緯、

基本姿勢について話し合う。右端が西田直樹委員長 連帯の30年-私たちの歩ん わりなどについて意見交換 絡協議会(外キ協)との関 取り組む全国キリスト教連 宣教委員会の韓国協約委員 出されていた意見書、世界 風伍委員がその委員会に提 会との関係、外登法問題と 会が継承すべきもの、尾崎 シリーズ×>「在日・日韓 だ道-」、その中から当委員

をした。 員、書記に土井委員を選任 し、これまで当教団が中心 二日目、委員長に西田委

否について協議したが、 て陪席を要請することの可 局を担う人に協力委員とし 的な役割を担ってきた外キ 外丰協事務 野

教

崎委員の「意見書」も含め ず在日大韓基督教会との協 活動について協議した。尾 性が認識され、次回委員会 約について学ぶことの必要 て意見交換をする中で、ま 第 1 回 国際関係委員会開催 世界宣教枠組の改組により発足

会教師)を選出した。委員 夫(関西学院大学教師)、 員会が、五月二二日に教団 書記に稲垣裕一(久我山教 会議室で行われた。 第35回総会期国際関係委 互選で、委員長に中道基

は野崎威三男(アジア学院 下で、 名である。 AL.

教会教師)、渡辺多恵子(十 の通り、世界宣教委員会の 教会(スイス、台湾、 貫坂教会信徒)で全員で五 国際関係委員会はその名

校長)、藤田義哉(玉川平安 教団と全世界の関係 協約委員会と宣教師関係分 加入していたJNAC(日 て協議し取り扱う。教団が を除く)の宣教協力に関し

( n) 韓国 界宣教の枠組みの改組が決 五年に解散したのを受け 北米宣教協力会) が二〇〇 先の総会で教団内の世

開けるよう、意図を生かし

後浜坂教会に赴任。その後

六年同志社大学大学院修了 京都市に生まれる。

— 九 五

松本周、佐原光児

正教師登録

(二〇〇六・十二・三受按)

生駒

辞(担)八木康雄 辞(担)本竜 晋

辞(担)櫛来さをり

**倉敷南、琴浦教会牧師を務** 

六四年から六八年まで

飯田英章、安藤博子 杉村和子、西山崇文 中村吉基、丸山和則 から日本留学を志す方々に

今後はこの恩恵を、アジア

五月六日、逝去。七五歳。

制度によって多くの牧師た

森松民子

(二〇〇七・五・二九受允)

南大阪

辞(担)今村正夫

辻堂

辞(代)柳原鐵太郎

豊中

就(担)今村正夫

石井美琴、小川幸子

(二〇〇七・五・二八受允)

東調布 辞(担)中込己一郎

辞(担)川桐信彦

清瀬信愛辞(担)岩居保久志

ちが国外留学を果たした。

存の主旨に沿って来年度の 奨学金制度を引き継ぎ」、既 協力協議会留学生委員会の

公募を行う。かつて、この

事より説明を受けた後、

年隠退した。

遺族は妻の照

大坪直史

委員会では、上田博子幹

教会牧師を務め、二〇〇二

原田譲治、望月麻生 北中晶子、陣内大蔵

七〇年から七八年まで桜木 静岡英和女学院に奉職し、

点について決議した。「宣教

岡本加都夫氏(隠退教師)

鈴木 光、岡田はるみ

(二〇〇七・五・二七受允)

御所

辞(主)高橋圭子

希望ヶ丘 就(担)水島祥子

就(兼主)松村重雄

ハニルチャーチ

に迫られている。

中道委員長によるドイツ諸教会と教団との関係説明 の原案を作成することにし 田教会)と馬杉翠さん(五 定され、小倉沙央里さん(代 年ワークショップ」が八月 ながら規定を変更するため た。「南西ドイツ宣教会の青 にヨルダンのアンマンで予

松山学院に教務教師として

小川文子、金子 健

(二〇〇六・十二・十受按)

宇和島信愛辞(主)佐藤浩之

辞(担)中井大介 辞(担)橘高 聡

八戸小中野辞(主)徳田

(二〇〇七・四・三〇受按)

反田教会) 二名を派遣する

を牧会し二〇〇一年隠退し

中井大介

鴨島兄弟 辞(主)堀地正弘

札幌北光 辞(担)中井利洋

て八九年から河内天美教会 奉職。松山、曽根教会を経

た。遺族は妻の和子さん。

鄭富宗

生田香緒里、沖崎 学

土佐嶺南

辞(主)藤井 敏

就(代)石尾英幸

辞(担)堀地敦子

(二〇〇七・五・三受按)

ことを了承した。「ニューヨ

協議して継続審議とした。 を主に話し合うため七月十 るプログラム」については -ク日本人特別牧会に関す 次回委員会は九月十二 実務会を、奨学金規定

川添義和、末 奥 正彦、川本良明 田中寿明、安田昌英 中山契生、松谷洋介 (二〇〇七・四・三〇受允) (二〇〇七・五・一受允) 豊、山口英希 永廣

加藤輝勢子、野間光顕

(二)〇〇七・五・二三受按)

ケルン・ボン日本語キリス

就(外)南 吉衛

(二〇〇七・五・二八受按)

九日に行う予定。

の中で、絶えず関係を問わ 私たちは、世界教会の和 海老原佳奈 補教師登録

児玉義也、児玉慈子

(二〇〇七・五・二一受按)

ドイツビュルテンベルグ州

辞(主)岡崎孝一郎

就(代)池上信也

局

神山美奈子、佐竹 直

(二〇〇七・五・十七受按)

伊予吉田辞(兼主)佐藤浩之

(7)(稲垣裕一報) れ招かれている。

8

辞(主)稲垣裕一

辞(主)藤原寛人 辞(主)草地大介 辞(外)大塚高志

関わることであり、全ての私生活

れた。透析の持続は生命の維持に

らは透析のための通院から解放さ 「日の子」の召天により、私た

ら解放された私たち夫婦はその時 に優先されるものだった。そこか

あったと思う。現役

2

3

4

5

6

◎金

◎利

◎締

婦の欠かすことのできない日課と

始まる。 その送り迎えは私たち夫 週三回の透析は主として夕方から

みの上に無形の財産

を与えられたことに

主の日しに応えて

伝道のともしび

私には三人の子供がいた。 長女

2

(3)

**(4)** 

5

6

7

8

9

(10)

を「日の子」という。自閉症だっ 常者にみられる社会性には欠けて の運転する自動車事故で主の御許 た。「日の子」は二八歳で、母親 礼拝を忠実に献げ、教会挙げて愛 あらゆるジャンルの音楽への造詣 され慈しまれていた。中でも阿部 いた。教会生活では何よりも主日 の深さは驚くものがあったが、健 のことである。驚異的な記憶力と、 に召されてしまった。 一九八四年 子」が召されるまで、主として北 ほど近く、講義は二人して皆勤の 米を主力とした海外プロジェクト 二年間を送ることができた。「日の であった。幸い、勤め先は銀座に

万事が益となる

より束縛されていた時間

「日の子」の透析治療に

小堀 新平 武山教会牧師

あった。のみならず、 間は私としては唯一の組 ない。夜間講座での二年 単純な思いからに他なら 後の私の歩 にまみえ、知己を得たこ 織的な神学の学びの時で を有効に使いたいという 分野の第一級の諸先生方 とは、その

さに、

教

だが所詮は、信徒

2006 年 12 月 23 日、CS の子どもたちと

《教会幼稚園融資金貸出要綱》

築のため、幼稚園融資金2007年度 分を次の要領で募集します。

切:8月31日

2007年度は600万円を2~3の

稚園は、教区事務所を通して教団教

とは何か」と、その関連の「措置」

に集中した。

憲・教規に定められており、 |八月に、改めて信仰職制委員会か

しかし「正しい聖礼典」は、

が、今回の質問は「正しい聖礼典

私も分担上、四教区を担当した

育委員会まで申し込んでください。 融資規定、申請書は教育委員会  $(TEL 03 - 3202 - 0544) \land$ 

◎返済期限:5年以内

幼稚園の土地拡張、増改築、新

額:50万円~300万円

子:期限内 年1.0% 期限後 年 2.0%

年一〇月、Cコース は求めたいと願って 見えざる主の備えで 組織と肩書きの力に た。今顧みれば、そ 頼らない道をいずれ の学びである。将来、 への挑戦を決心し いた私は、一九八七

を召された御心は、今以て知るこ ちの宝であった。その「日の子」 は神さまが託してくださった私た 具さと、嘘を言わない「日の子」 なった。 健常者には見られない純

> 間を神学の学びに当てることにし 午後六時からの講座は、信徒の私 たちにとり、新鮮で魅力的なもの 婦で受講した。月曜日と金曜日の 夜間講座に、第三九期生として夫 の九階で開講されていた、東神大 一九八五年四月、当時教文館 る。 込み、それを通勤の途次聴きなが 世界は全く相容れない環境にあ あった。日々働く実社会と神学の の仕事の傍らの受験準備は苦難で 神学書を家内がテープに吹き

て私は神学的飢餓を味わってい あって、一九九三年春に補教師の ら顧みて止まない。 相応しい学びが出来ているか、 る。 格差は他の人は知らないが、今以 の学びを果たし得ないCコースの 年五月に武山教会への招聘があ 資格を得ることになる。 一九九四 果たして主の教会に仕えるに 爾来、十三年、組織的な神学 一九八八年春に始まった受験 仕事の合間を縫ってのことで 勤めを辞めてその召しに応じ

り、以来透析を受けることになる。

九七六年の春に腎不全とな

事故後は、国内での仕事に移った

の責任を持たされていたが、この

ことも、受講には大いに便宜を与

えられた結果となる。

受講の動機は、特に召命

この東神大夜間講座の

った。正直に思うことは、 を受けてのことではなか 志郎氏の親友であった。

の器を顧みるとき、ご恩寵の大き の歩みを終えたと言えるであろ 来た。まずは一区切りの宣教牧会 年一月、老朽化した会堂に代わり 倒した。創立五三年目の二〇〇六 規範とした教会形成に、 〇年に閉じ、ひたすら信仰告白を 新会堂の献堂式を迎えることが出 併設されていた幼稚園を二〇C さりながら、誠に貧しき自ら 畏れおののく日々である。 全力を傾

の役割は、新任教師オリエ テーションがある様に、 教団自主活動団体として さを思う。

教会幼稚園に貸し出します。 希望幼

第35回全国教会幼稚園連 明日の教会幼稚園の課題

幼児の位置の曖昧さを検証 ひを得る事ができた。 法」から、保育の教育化? 沢) で開催された。 講師の 絡会 園長・設置者会が六 聖学院大学·阿久戸光晴学 ||上学校南ヶ丘倶楽部(軽井 月四日から六日まで、中央 ながら、先を見据えた学 兵庫、大阪、中部、東海、 最近は、これからスタート はあるが、共々に出席いた と就任の一番忙しい時期で り嬉しく思う。毎年、転任 東の九教区からの参加があ 神奈川、西東京、東京、 方々に、特に参加をお願 する新任園長・設置者の 稚園の様々な出来事に汗し だき、初めて経験する、 している。今回も、 園長•設置者会 関

いつつ、前に進む事の大切 の足元に立ち、出会う子ど 第一歩であり、そこにかか 間の共同体形成につながる すことが、社会を支える人 養う事や、やる気を引き出 保育の基本に立ち返るべき という語源から、創造性を る過去にしてしまう事な なる通過儀礼や、忘却され れからの保育のあり方を問 ことを示して下さった。こ にあたるという、言わば、 もたちに畏敬をもって保育 わる保育者が、子どもたち √、教育 (education) 阿久戸氏は、幼児期を単 得て、付託に応えたいとス かなど、課題は山積してい 教会幼稚園がどうあるべき 題や事柄を見つめ、園児減 幼稚園を維持管理する際、 位置づけも加味されている リエンテーションとしての れた。園長・設置者会は、 中越地震、能登半島沖地震 た」との感想を頂いたり るが、更なる皆様の参加を 少・情勢変化の波に抗して、 牧師が代わる時に必要な課 様に思う。附属施設の教会 教会幼稚園の年度初めのオ の生の現場の様子が報告さ の、被災地を抱える幼稚園 て、「大変参考になりまし ている苦労多き教師にとっ

タッフ一同願っている。 (古屋博規報)

幸代さん 村上

「一九七九年十一月、故望月英

## 選択権は神に

1939 年生まれ。前キリスト教保 育所同盟理事、元わかくさ保育園園 長、旭福祉会常任理事、岩本教会員。

事だった。その中でキリスト教 る。一九八〇年四月、富士市で 七年間、その責任を担われた。 代園長として 教保育を掲げ た。村上さんは、そのキリスト 市より旭福祉会に運営委託され 初の公設民営化の保育園として い信頼を寄せられるようにな 主に祝福され 教主義を掲げた。その事業は、 にクリスチャ して彼女を悩ませたのは、地方 キリスト教保育園の園長と 保育方針にキリスト る公設民営化の初 ン保育士がいない 今年三月まで一 富士市からも深

の大勢の人たちがおられ、ない

そこには富士市の保健部長や他

ました。 何かあったかのかと思

郎旭福祉会理事長から呼ばれ

い巡らせながら、出かけました。

の選択権は、いつも神様に与え 理事として後任の指導をしつ れてきた。現在、保育園の常任 聖書の御言葉を語り続けた。し も礼拝で、子どもと職員の前で の選択肢は無かった。毎週子ど つ、ご主人の介護もこなす。私 を天に送る辛い経験もした。し かし、それを続けるには、毎週 られたもの、と喜んでいる。 かし、常に御言葉に導かれ養わ な出来事があり、また最愛の娘 真摯に御言葉に耳を傾け、聞き 続ける事だった。それが彼女の た事は、疑いない事実である。 七年間を歩み抜く原動力とな この間、保育園に困難で様々 曜日の主日礼拝で自分自身が

մին ան Միրմին մին հայարին ա

支援する為に、 みどりご保育園

祈りの内に確信した。 だから他 の中で御言葉を語り続ける事を 保育を実践する為には、保育園 時の望月理事長は、岩本教会の

社会福祉法人旭福祉会の創立

会員であり長老も務めた。神へ

辞令が与えられた様子を懐かし と、村上さんは、当時、 の選択権はありませんでした」 ました。 既に決められていて私 さ保育園の園長に』 と告げられ た。最後に理事長から『わかく 私も緊張しながら挨拶をしまし やら面接試験のような感じで、

く話された。

て各教区総会を回り、議長挨拶を で全教区を巡回できるはずもな 全教区に挨拶を送られたが、一人 当然ではあるが、山北議長が、 各教区総会がほぼ終了した。 他の二役と総幹事が、分担し れたことは、「教憲・教規」に対す 行は認められないことを指す。 者への配餐と、 ら答申が出され しかし、今回改めて考えさせら 補教師の聖礼典執 たように、未受洗

教憲 教規

となる。

行い、様々な質問に対応すること

るが、この締め 捉えず、「議長は強権だ」と言い、よ りふざけた人は る理解の余りの違いである。 った組織の単なる規則としてしか ある人は、 教憲・教規を人の作 付けは「狂犬・狂 個人的にではあ

気だ」とさえ言った。

私たちの信ずる教会の形を文言に 手礼式の時には「これを守ります」 けのような性格のものではない。 のであり、決して、冷たい締め付 規とは、そこに表された私たちの 表したもの」であり、従って、教 教会の秩序と清潔を守るためのも 改めて確認したい。「教憲とは、 それ故に、洗礼式・准允式・按

歩みは不可能と言わざるを得な との意味の誓約をするのである。 これを放棄しての教団の共同の 今一度、原点に立ち帰りたい。 (教団総会副議長 小林

7

8

9

(10)